

日本海事協会との包括連携協定を締結

一般社団法人 日本溶接協会

一般社団法人日本溶接協会（会長：宮田 隆司）と一般財団法人日本海事協会（ClassNK）（会長：上田 徳）はこの度、溶接分野における人材育成及び認定・認証に関する包括的連携について協定書を締結しました。

日本の製造企業が生産拠点の海外シフトを進める中、進出国で十分な溶接技術を有する優秀な労働力を確保することが、製品の品質向上には不可欠な課題となっています。

本協会は、溶接・接合は、ものづくりにとって必要不可欠な基盤技術であるという認識を日本海事協会と共有し、溶接分野における技術開発とその普及、並びに人材育成のため、連携・協力を推進することとしました。

今後、本協会及び日本海事協会の海外ネットワークを活かし、東南アジアをはじめとした海外における技術者への溶接研修・技術セミナーを開催し、認証活動を行うなど、双方の組織及び人材を有効活用し、国際交流及び溶接分野の一層の発展に貢献してまいります。

以上